

9 - 1 2 鹿児島県北西部の地震の震源域の地質学的特徴

Geological characteristics of the source area of a M6.3 earthquake which occurred in northwestern Kagoshima Prefecture on March 26, 1997

地 質 調 査 所
Geological Survey of Japan

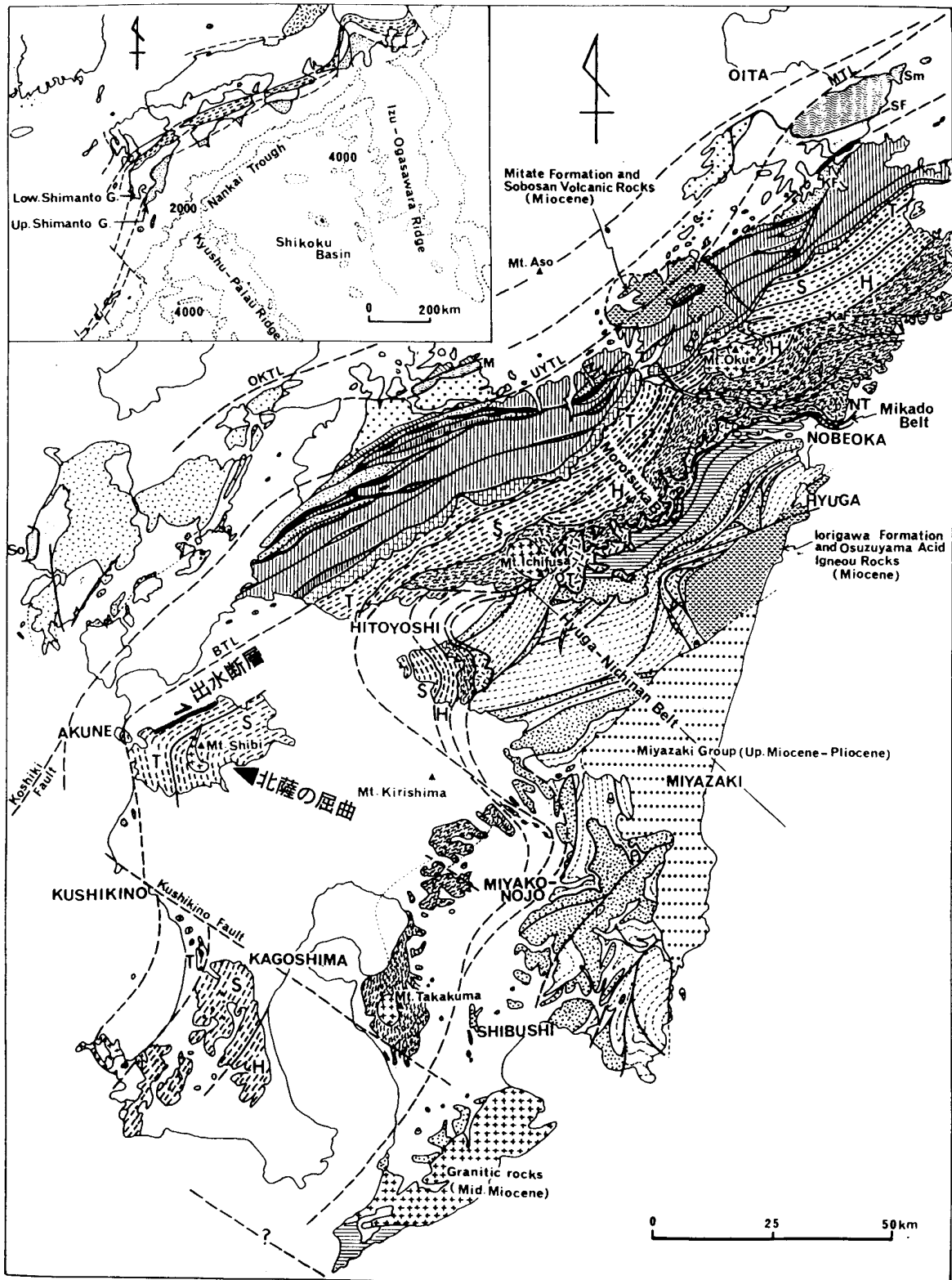
1997年3月26日に発生した鹿児島県北西部の地震(M6.3)の震源域に関して、次のような地質学的な特徴が指摘できる。

1. 本震及び余震の震央は、地質学的には「北薩の屈曲¹⁾」と呼ばれる西南日本の帯状構造の折れ曲がりの軸部(第1図)にほぼ沿って分布している。また、この余震域は、東北東-西南西走向の出水断層(B~C級、右横ずれ成分をもつ)の南側に位置する。
2. 既存の地質図の中には、この北薩の屈曲の軸部に沿って、西北西-東南東方向に延びる断層を表示しているものがある。また、Murata(1987)³⁾の地質図には、この屈曲構造の軸部を挟んで、北西-南東方向の左ずれ断層(楠ヶ迫断層^{くすがきこ})と南北方向の右ずれ断層(栗毛野断層)が示されている(第2図)。
3. 既存の重力異常図⁴⁾によると、北薩の屈曲の軸部付近に西北西-東南東に延びる弱い線状の構造が認められる(第3図に書き入れた2つの矢印の間)。この構造の位置はほぼ今回の地震の余震域に一致する。

(杉山雄一)

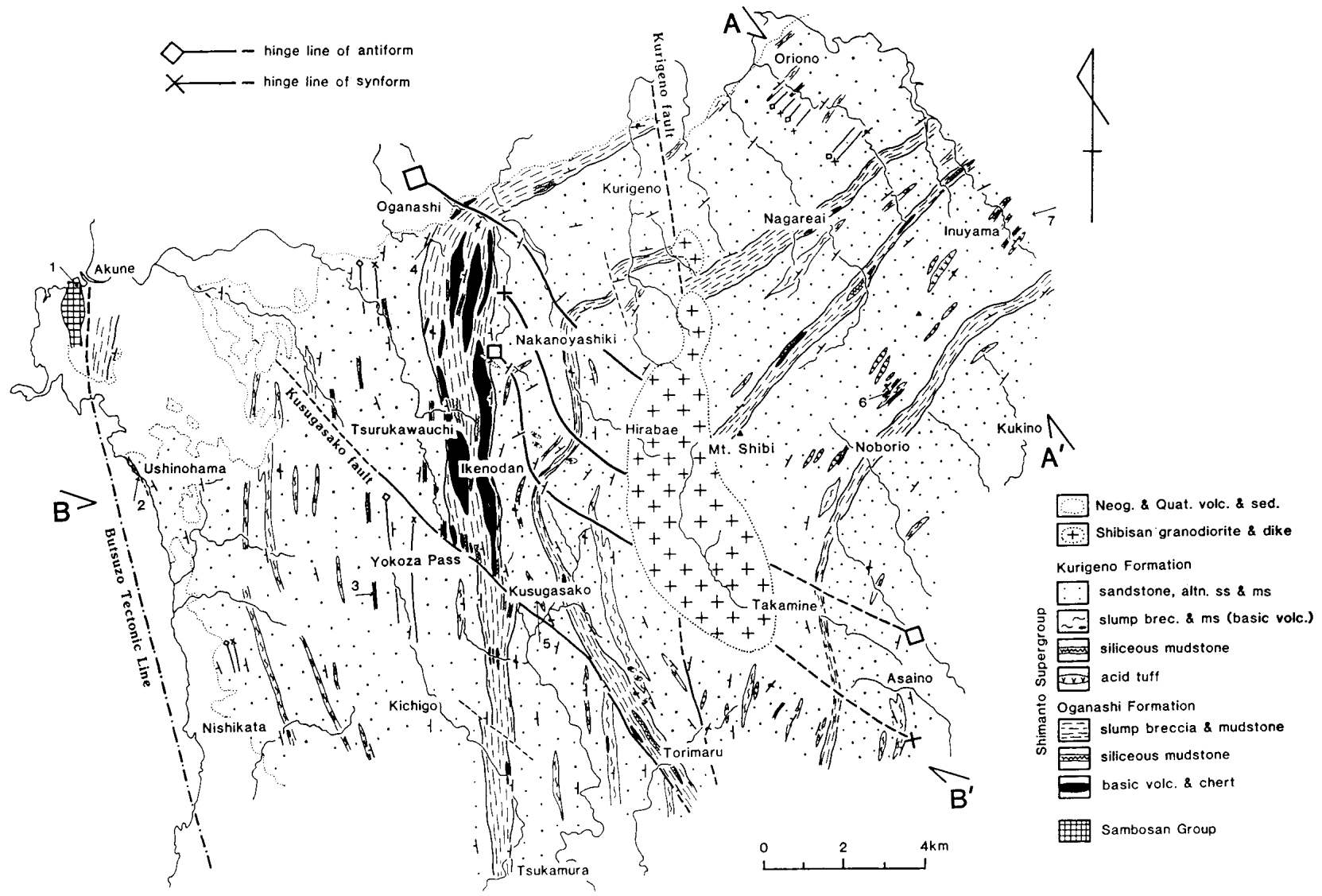
参 考 文 献

- 1) 橋本 勇(1962)九州南部における時代未詳層群の総括。九大教養地学研報, 9号, 13-69。
- 2) 寺岡易司・今井 功・奥村公男(1981)九州外帯の屈曲構造。中生代造構作用の研究, 3号, 87-98。
- 3) Murata, A. (1987) Hokusatsu bend and clockwise rotation of the southwest Japan arc. Jour. Fac. Sci., Univ. Tokyo, Sec. , 21, 333-349.
- 4) 通商産業省資源エネルギー庁(1996)平成7年度広域地質構造調査報告書 北薩・串木野地域。

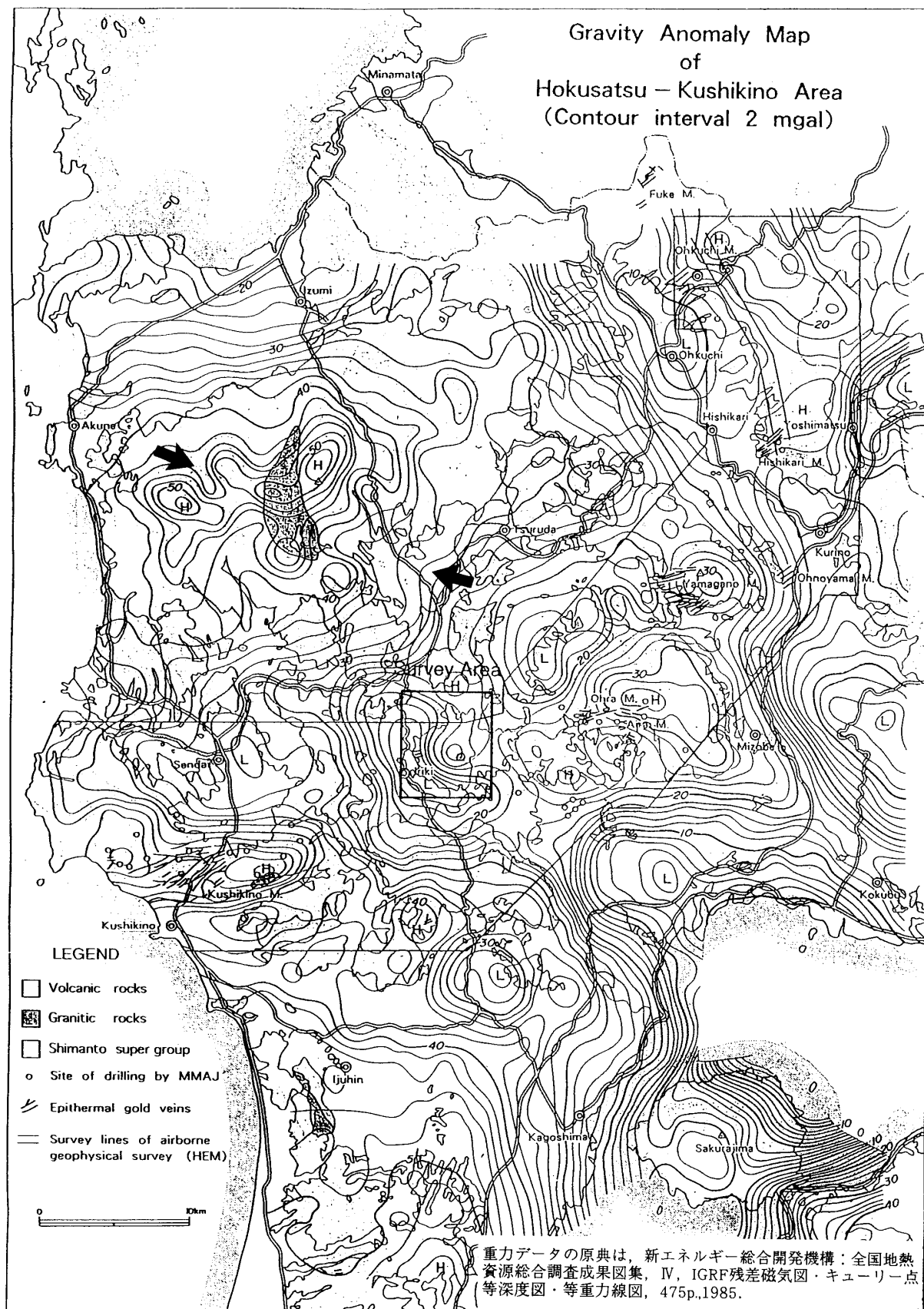


第1図 九州中～南部の地質構造²⁾

Fig. 1 Geological structure of central and southern Kyushu.



第2図 「北薩の屈曲」地域の地質図³⁾
 Fig. 2 Geologic map of the Hokusatsu-bend area.



第3図 北薩・串木野地域の重力異常図⁴⁾

Fig. 3 Gravity anomaly map of the Hokusatsu-Kushikino region.